

事務事業評価(平成26年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H26 事業概要	H26 事業実績	H26決算 見込額	活動指標名 (業務量的指標)	単位	H26 目標	H26 実績	H27 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性	
																									必要
369	都市整備部	土木管理課	08	01	01	★	庶務及び管理費	道路・河川の適正な管理を行うための庶務及び管理事務の実施	①官民境界管理事務 道路・河川の官民境界の管理、未登記物件の解消を行う。 ②道路台帳等管理事務 道路の管理を円滑に行うため、台帳の修正を行う。	官民境界立会い 139件 未登記物件の解消 9件 道路台帳修正 地形図編集 1.09km 台帳調書作成 1.87km 1/1000出力図 178枚 橋梁・踏切データベース作成	9,736	経年変化分の修正	%	100	100	100	A	A	B	B	A	A	法令で定められた業務であるため、今後も継続して実施する。また、システムの充実に伴い今後の事務の効率化に努める。	継続	
371	都市整備部	土木管理課	08	02	02		道路愛護事業	安全で快適な道路環境を保持するため、道路美化運動を推進する。	道路美化運動を推進する事業で、主なもの道路の草刈作業。	38自治会 延67回 21,364人参加 草刈作業 16路線	8,675	参加人数	人	21000	21364	21000	A	A	B	B	B	B	今後もより一層の参加者の拡大につとめ継続して実施する。	継続	
372	都市整備部	土木管理課	08	02	02		道路施設樹木維持管理事業	快適な生活環境の保全を図る。	街路樹の維持管理。	高木 2,008本 中木 269本 低木(寄植) 17,333m2 除草 17,333m2	26,235	予定箇所に対する実施率	%	100	100	100	A	A	A	B	A	A	快適な生活環境の保全を図るため、継続して実施する。	継続	
373	都市整備部	土木管理課	08	02	02	★	道路維持補修事業	道路交通の安全性及び利便性を確保する。	市道の安全性及び利便性を確保するための維持管理。	境界立会い、測量、 修繕工事。(道路・道路反射鏡)	79,096	修繕工事等の実施件数	件	70	91	75	A	A	A	B	A	A	道路交通の安全性及び、利便性を確保するため、継続して実施する。	継続	
374	都市整備部	土木管理課	08	02	02		地元要望道路改良事業	生活道路の安全性及び、利便性を確保する。	地元自治会からの要望に基づいた生活道路の維持管理。	境界立会い、測量、 修繕工事。(道路・道路反射鏡) 対象要望数 409件 対応件数 254件	58,770	地元要望の対応率	%	57	62	60	B	A	A	B	A	A	生活道路の安全性及び、利便性を確保するため、継続して実施する。	継続	
375	都市整備部	土木管理課	08	02	02		舗装補修事業	安全性及び走行性等、良好な道路環境を確保する。	道路舗装の維持管理。	舗装補修工事。	999	修繕工事等の実施件数	件	2	2	8	B	A	A	B	A	A	安全性及び走行性等、良好な道路環境を確保するため、継続して実施する。	継続	
376	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	大森新道線道路改良事業	通行に危険を伴う橋形の改良と歩道を整備することにより、利用者の安全と利便性の向上を図る。	自動車及び歩行者の増加に伴い、歩道の設置と交差点の改良事業を行う。	工事 L=248.3m 用地買収 A=194.52㎡ 物件補償 N=2件(電柱)	27,990	計画に対する整備率	%	72	70	100	A	A	A	A	A	A	A	通勤通学等の利用者の安全を確保するための事業であり、総合的に判断しても適切なものである。	継続
381	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	小名川12号線道路改良事業	本路線を整備することにより、荻津駅周辺の幹線道路との連続性が確保され、病院利用者を含む歩行者の安全と利便性の向上を図る。	歩行者の安全と利便性の向上のため、歩道の整備を行う。	工事 L=82m(H27へ繰越) 物件補償 N=9件(工作物、電柱) 用地 A=92.74㎡(H25から繰越) 補償 N=1件(建物)(H25から繰越)	23,493	計画に対する整備率	%	50	27	100	D	A	A	A	A	A	A	通勤通学、病院等の利用者の安全を確保するための事業であり、総合的に判断しても適切なものである。事業進捗は支障物件の移転の遅延により遅れが生じているものでありやむを得ないものである。	継続
382	都市整備部	土木建設課	08	02	03		古見新居線道路改良事業	交通量が増加し危険な状態で円滑な交通の妨げになっている古見新居線と三ツ谷上線の交差点の改良を行い、安全かつ円滑な交通を確保する。	通勤等の利用者の円滑な交通及び安全を確保するための交差点改良を行う。	物件補償 N=3件(広告物)(H25から繰越)	4,832	計画に対する整備率	%	0	0	100	E	B	B	A	A	A	通勤等の利用者の円滑な交通及び安全を確保するための事業であり、総合的に判断しても適切なものである。事業進捗は地権者との合意ができて用地取得が遅れているものである。	継続	
383	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	浜名線道路整備事業	本路線を整備することにより、国道1号への接続が改善され、地域交通の安全と利便性の向上を図る。	自動車及び歩行者の増加に伴い、歩道の設置と交差点の改良事業を行う。	工事 L=183.5m(H27へ繰越) 用地買収 A=203.35㎡ 物件補償 N=1件(工作物、立木)	35,505	計画に対する整備率	%	100	76		D	A	A	A	A	A	本路線を整備することにより、国道1号への接続が改善され、地域交通の安全と利便性の向上を確保するものであり総合的に判断しても適切なものである。事業進捗は地権者との合意に不足の日数を要したことによるものでありやむを得ないものである。	継続	
384	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	新居37号線道路整備事業	老朽化している洲崎橋の耐震補強を行い、利用者の利便性の向上と地域の交通安全を図る。	利便性の向上と交通安全を図るため橋梁耐震補強事業を行う。	工事 N=1橋(H27へ繰越)	50,000	計画に対する整備率	%	100	4		E	A	A	A	A	A	本橋の耐震補強を実施することにより、利便性の向上と利用者の安全を図るものであり、総合的に判断しても適切なものである。事業進捗は漁協及び他工事との調整結果より施工期間が制限され、年度内施工が出来なかったものでありやむを得ないものである。	継続	
385	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	新居弁天IC取付道路整備事業	浜名バイパス新居弁天インターのフルインター化に合わせ、取付道路の市道松山弁天線の整備を行うことにより、利用者の安全と利便性の向上を図る。	浜名バイパスICの整備に併せて取付け道路の整備を行う。	工事 L=337m 用地 A=268.08㎡	65,064	計画に対する整備率	%	100	100		A	A	A	A	A	A	浜名バイパスICの整備に併せて取付け道路の整備を行い、利用者の安全と利便性の向上を図るものであり、総合的に判断しても適切なものである。	継続	
387	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	新所原駅嵩山線道路改良事業	本路線を整備することにより、歩道の連続性を構築することにより、利用者の安全と利便性の向上を図る。	自動車及び歩行者の増加に伴い、歩道の設置と交差点の改良事業を行う。	工事 L=27.0m 用地 A=71.39㎡	23,871	計画に対する整備率	%	35	24		D	A	A	A	A	A	本路線を整備することにより、歩道の連続性を構築し、利用者の安全と利便性の向上を図るものであり、総合的に判断しても適切なものである。事業進捗は地権者との合意ができて用地取得が遅れているものである。	継続	
388	都市整備部	土木建設課	08	02	03		道路改良関係事務費	道路改良事業の円滑な事業執行のための事務的経費	道路改良事業に係る経費	国301号歩道整備に伴う建設負担金の支払い等	16,855	事務的経費のため指標なし						A	A	A	A	A	道路事業に係る事務的経費であり、総合的に判断しても適切なものである。	継続	
392	都市整備部	土木建設課	08	02	03	★	大知波青平線道路改修事業(今川小橋)	橋脚の損傷により交通の危険性がある今川小橋を改修することにより、利用者の安全と生活環境の改善を図る。	橋梁耐震補強工事を行う。	橋脚補強、落橋防止装置等1式	53,786	計画に対する整備率	%	100	97	100	B	A	A	A	A	A	損傷の激しい橋脚の耐震補強工事であり、利用者の安全を確保するものであり、総合的に判断しても適切なものである。	継続	